

川崎浮世絵ギャラリー 企画展「浮世絵にみる異国」前期展が始まります

川崎浮世絵ギャラリー（川崎区駅前本町 12-1 川崎駅前タワー・リパーク 3階 / JR川崎駅北口から直結）で、2月10日（土）から、異国の芸術や学問に影響を受け、新しい表現で描かれた浮世絵を展示する企画展が始まります。

本展では異国の風景や人物を描いた浮世絵をはじめ、遠近法や陰影法など、西洋の絵画技法を取り入れた浮世絵や泥絵（「泥絵の具」で描かれた絵画）を公開します。また、歌川国芳の「^{うたがわくによし}唐土廿四孝^{もろこしにじゅうしこう}」を前後期に分けて全図を展示します。

<企画展概要> 「浮世絵にみる異国」前期展

会 期 令和6年2月10日（土）から3月10日（日）まで

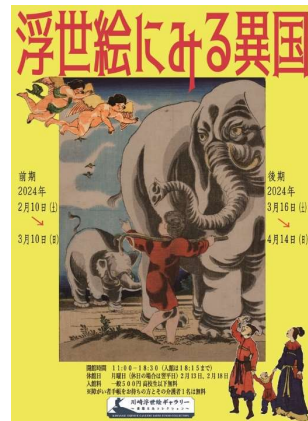
〔後期展：令和6年3月16日（土）～4月14日（日）〕

※月曜日休館（祝日の場合は翌日）※2月13日（火）、2月18日（日）休館

開館時間 11：00～18：30（最終入館 18:15）

入館料 500円（高校生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名無料）

※年間パスポート 3,000円



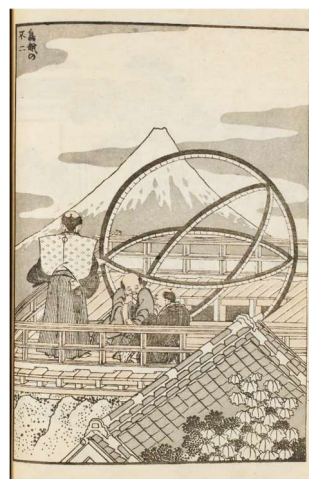
▲企画展ポスター



うたがわひろしげ
歌川広重
とうとめいしよしわらなかのちょうよざくら
「東都名所吉原仲之町夜桜」



うたがわくにてる
歌川国輝
ざいくぶね
「キヤムム細工船」



かつしかほくさい
葛飾北斎
ふかくひゃっけい
「富嶽百景」

<会期中の企画>

ギャラリートーク 各日 14：00～ 申込み不要 参加無料（要入場券）

2月16日（金）、2月25日（日）

※学芸員による解説で作品の世界をさらに深くお楽しみください。

※所要時間約 20 分。スケジュールは変更となる場合がございます。



ギャラリートーク等の情報は
X(旧 Twitter)で随時発信中！

画像の作品は全て(公財)川崎・砂子の里資料館所蔵
©2024 川崎・砂子の里資料館



川崎浮世絵ギャラリー
HPはこちらから

<問合せ先>

川崎市市民文化局市民文化振興室 土屋
電話：044-200-2122